

記入例

令和7年4月24日

令和7年度豊川市社会福祉協議会ともに生きるまちづくり応援成事業申請書

社会福祉法人
豊川市社会福祉協議会会長 様

申請者 団体名
いなりスマホ倶楽部
代表者名
豊川 花子
住所
豊川市諏訪3丁目242番地
電話番号
0533-12-1234

下記のとおり令和7年度豊川市社会福祉協議会ともに生きるまちづくり応援成事業に申請します。

事業名 (購入備品名)	団体創立5周年記念 スマホ写真展	
事業の内容 (購入備品名 及び価格)	ねらい	作品の出展者である高齢者の生きがいと喜びの場をつくる。
	実施時期	令和7年9月18日から9月23日まで
	実施内容	<p>団体創立5周年を記念して、教室参加者である高齢者がスマホで撮影した写真や動画の展覧会を開催する。</p> <p>市内の美術館で開催するため、利用料が発生する。また、撮影した動画を編集した映像を会場で上映するため、上映機材としてスクリーンの購入を検討している。</p>
	<p>令和7年 月 日か 18年2月28日 日付をご記</p>	<p>来場者に作品を見てもらえる喜びが、高齢者がさらに新しいことに挑戦したくなるきっかけになると考えられる。</p>

ここに、第二次審査開催日を入れてください。

助成希望額	50,000円
-------	---------

単位：円

	項 目	金 額	説 明
収 入 (本事業分のみ)	本助成金	50,000	
	自己資金	22,000	
	その他		
	計	72,000	

	項 目	金 額	説 明 (具体的に)
支 出 (本事業分のみ)	備品購入費	37,000	プロジェクタースクリーン
	賃借料	35,000	美術館使用料6日分
	計	72,000	

申請団体の概要	設立年月日	2020年9月	団体の構成人数	7人
	活動目的	スマホなど通信機器が生活必需品となった現代でも、高齢者が安心して過ごせる町をつくる。		
	活動内容	市内の高齢者施設で、シニアスマホ教室を開催。電源の入れ方から写真撮影まで、受講生のニーズに合わせた授業を行う。		
連絡先	担当者名	諏訪 太郎		
	住 所	豊川市東新町33番地1		
	電 話	0533-11-2222 FAX0533-14-1492		
	E-mail	t-toyokawa@///ne.jp		

※団体の規約、前年度事業報告・決算報告、団体の活動状況が分かる資料（チラシ・広報誌等）を添付してください。

※申請団体の概要については「別紙参照」と記載し、上記内容を含む資料を添付してもかまいません。

※事業の実施に必要な経費や、購入希望備品の税込価格が分かる資料（見積書やカタログ）必ず添付してください（コピー可）。

※一次審査では、本会公式インスタグラムを活用します。掲載したい写真をボランティアセンターのメールアドレスに送付してください（別紙参照のこと）。

☒ メールアドレス：t-shakyo@toyokawa-shakyo.or.jp 【提出期限】5月30日（金）